Information

2025 年 2 月 14 日
ヤンマーホールディングス株式会社

「ヤンマー国際女性デー月間」を 2 月 17 日～3 月 14 日まで実施



＜ヤン坊マー坊が描かれたヤンマー国際女性デー2025 キービジュアル＞

ヤンマーホールディングス株式会社は、3 月 8 日の国際女性デーに合わせ、ダイバーシティ＆インクルージョン（D＆I）について考えるきっかけをつくるため、ヤンマーグループ全体で「ヤンマー国際女性デー月間」を 2025 年 2 月 17 日（月）から 3 月 14 日（金）まで行います。

ヤンマーグループでは、「Diversity for YANMAR」をポリシーに掲げ、グループ全体で「国籍・文化・年齢・性別・価値観を問わず、世界で通用するプロフェッショナルな人材の活躍」を目的とする D&I の推進に取り組んでいます。「ヤンマー国際女性デー月間」中には、女性の視点で語られる機会の多いジェンダー論について、男性の視点から捉え直す「男性学」の従業員向け講演会を開催します。さまざまな視点から多様性を考えることが新たな気付きや視野の拡大につながり、そして一人ひとりがいきいきと働ける環境づくりにつながっていくことを実感出来る機会となるよう企画を行っています。

2 月 12 日には「ヤンマー国際女性デー月間」の開始に先がけて、ヤンマー中央研究所（滋賀県米原市）で滋賀県庁との合同イベントも開催しました。滋賀県庁職員の皆さんとヤンマーの従業員がゲームやディスカッションを通して多様性について考えるイベントには 39 人が参加し、参加者からは「年齢・立場・既存の知見により重点を置くものが違うことを感じた」、「自分と異なる意見があること、共通の課題を持つことを再認識できた」といったコメントがありました。

ヤンマーグループが国際女性デーの取り組みを行うのは今年で 3 年目となり、グループ全体における意識の変化も表れてきています。2024 年に実施した社内調査※では「会社は、多様性を認め合う文化がある」という質問に対し、「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合が対前年比で 6.2%アップするなどの結果も出ています。今後も、グループ従業員が心豊かに働き、活躍できる企業風土づくりを進めていきます。



イベント当日の模様

※調査概要

名称：ヤンマーグループエンゲージメント調査

実施期間：2024 年 2 月 19 日から 3 月 8 日

調査対象：ヤンマーグループに所属する 21,242 名の従業員

参考：ヤンマーのダイバーシティ&インクルージョンに関するオウンドメディア（Y media）記事

「ヤンマー国際女性デー」を今年も開催。ダイバーシティ＆インクルージョンを社員全員が考え、行動を起こすきっかけに。（2024/3/8）

https://www.yanmar.com/jp/about/ymedia/article/promote_diversity12.html

性別や国籍、文化・・・「違い」を超えて働きやすい環境へ。ダイバーシティ＆インクルージョンを推進するヤンマーの役員が今考えていること～3 月 8 日の国際女性デーに向けて～（2023/2/7）

https://www.yanmar.com/jp/about/ymedia/article/promote_diversity8.html

＜ヤンマーについて＞

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHG フリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト https://www.yanmar.com/jp/about/をご覧ください。

＜注記＞

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

ブランド部　コミュニケーション部　広報担当

E-mail：　koho@yanmar.com